



日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

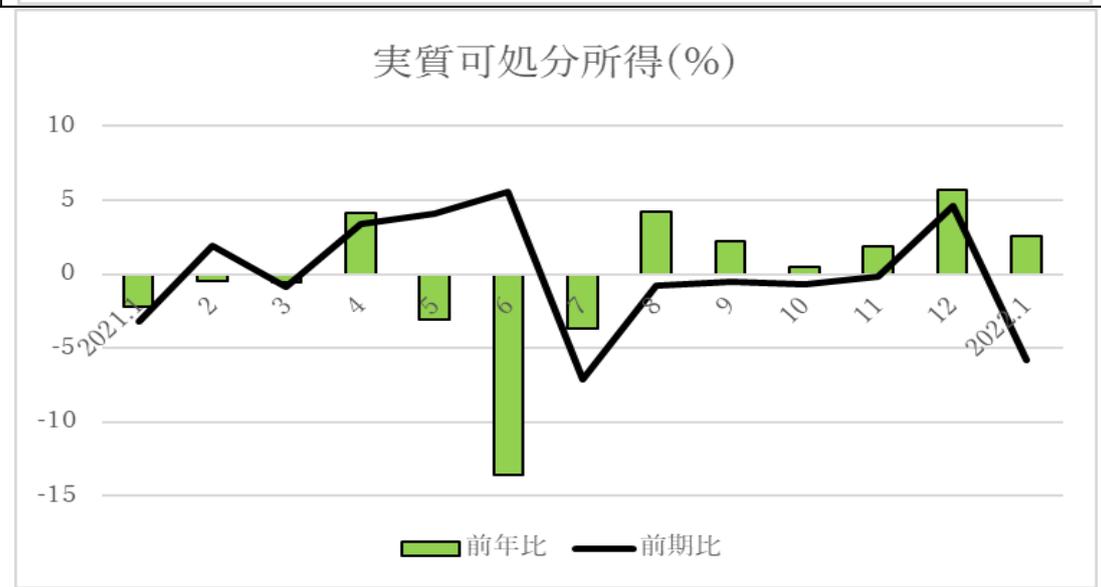
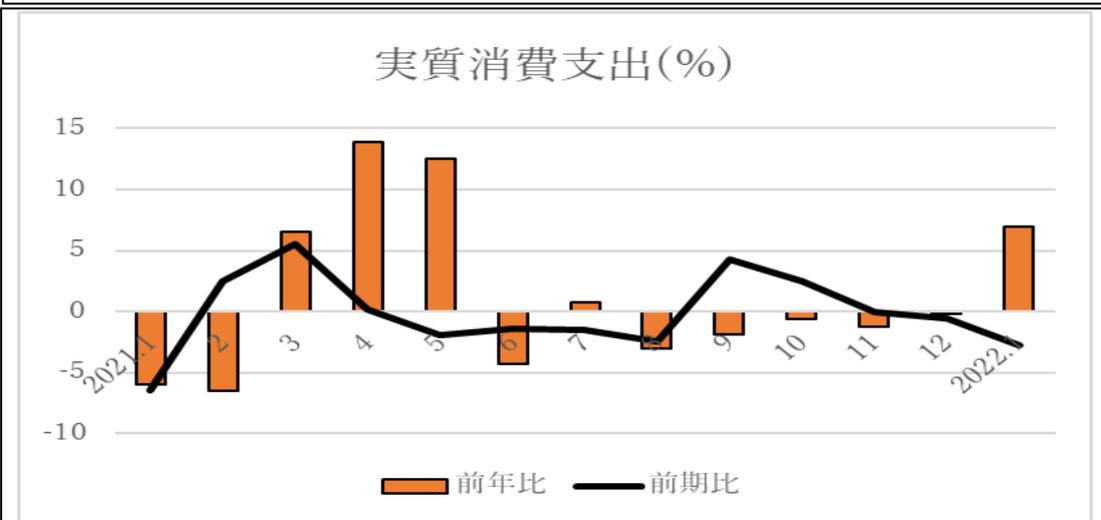
日本経済:消費支出・所得動向

2022/03/22 第 803 号

朝日田コーポレーション

●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>



(資料)総務省「家計調査」より作成。

日本経済の家計の実質消費支出は、再び減速する動きとなっている。2022年1月の動向を見ると前年比では、一年前の落ち込みの反動増で高い伸びに見えるものの、方向性とスピードを示す前期比では昨年後半に徐々に減速する傾向となっている。消費を支える実質可処分所得についても限定的な動きが続いており、家計を取り囲む環境は厳しさを増している。原油価格等の上昇でインフレ圧力が高まる中で、家計の消費支出も抑制的に動いていることが分かる。